

スペシャルドラマ企画書

# 『LEADERS 2』

ANOTHER STORY

TBSテレビ

## 《あらまし》

前回の『LEADERS』では、愛知佐一郎のモノづくりの魂を中心に据え、創業期の国産自動車開発の苦闘と、戦後日銀管理下で倒産の危機に瀕したアイチ自動車の仲間たちの苦悩を描きました。

今回は、愛知佐一郎を物心両面で支えた販売店チームの中心人物、旧・日の出モーターズ支配人で後に販売店協会の会長となる山内亘との交流を軸に、情熱のもとに作り出したアイチの自動車を、いかに育て、成長させていったのか、徹底的に『品質』に向き合い、その向上に全力を注いでいった男たちの姿を描きます。

『メーカーが産み出した一台を、ディーラーを経て、ユーザーにお届けする』  
今では当たり前のように思えるこの三者の関係ですが、販売当時のアイチ自動車は、こうした揺るぎない信頼関係を築くまでに壮絶なる努力を重ねてきました。  
ユーザーに信頼していただくために、佐一郎たちが『自動車の品質』向上に徹底して向き合うと同時に、山内たちディーラーもまた『販売の品質』向上を目指し、ともに成長しあう中で、『製造』と『販売』が確固たる両輪としてアイチ自動車を一つに支えるようになる、その仲間たちの苦闘と情熱を描いていきます。

さらに、裾野の広い自動車部品の協力工場を献身的に束ね、後に協愛会の会長となる大島プレスの大島磯吉との絆にも焦点をあて、地域に根ざした産業の発展と、理想のクルマを作り上げるために部品の細部に至るまであくなき品質向上に邁進し、協力しあう仲間たちの姿を描きます。

資源の少ない日本が、世界と渡り合うためには『技術力』を高めるしかない。その技術に基づく品質こそが日本人の持っかけがえのない財産であるとし、『よい品、よい考え』の思想を実践することで、今や世界に冠たる日本の自動車産業隆盛の礎を築いた愛知佐一郎のもう一つの物語、アナザーストーリーが描き出されます。

自動車工業・販売店・協力部品メーカーのそれぞれのリーダーたちはスクラムを組み、自動車産業が日本の未来を切り拓き、また戦後復興を果たす基幹産業になるという確固たる信念を共有していました。

当初、たった6台の販売から始まったアイチ自動車は『世界一のクルマを作る』という愛知佐一郎の夢と情熱のもと、品質の向上に努め、ついには100万台の販売を達成させます。そしてその夢は終わることなく、今も未来へと引き継がれているのです。

今回は愛知佐一郎の理想と技術と人物に心酔した山内亘、大島磯吉、そして彼らの仲間たちが団結し困難を克服していった、モノづくりの絆の物語です。

## 《主要登場人物》

愛知佐一郎	アイチ自動車工業初代社長	佐藤 浩市
山内 亘	日の出モーターズ支配人	内野 聖陽
北川 隆二	アイチ自動車技術部長	吉田 栄作
近藤 利郎	アイチ自動車経理部長	萩原 聖人
三宅 光男	アイチ自動車総務部長	高橋 和也
太田 耐介	アイチ自動車挙母工場長	緋田 康人
島原 清吉	アイチ自動車製造部部員	えなりかずき
神田正太郎	アイチ自動車販売担当取締役	神保 悟志
石山 又造	愛知自動織機社長 アイチ自動車2代目社長	橋爪 功
大島 磯吉	大島プレス工業社長	山崎 努

ほか多数

《原案》	トヨタ自動車75年史
《脚本》	八津 弘幸
《音楽》	千住 明
《プロデューサー》	貴島 誠一郎 伊與田 英徳
《監督》	福澤 克雄